

開
抄
傳

古年三月十四日出

七田中第一王第三王第
一
九

良友

草
三
十
三

書
記
友

事
業
心
展
示
法

乙
第
九
檢
査
号

准陸軍法以下馬飼料受取之表

准陸軍法以下馬飼料ノ義陸軍法與概別、
概、支給可及受取分四章中第一系為二系為
十章中第三系為第四系、
百已為受取分、
准陸軍法

開
石
吏

付

94

開封傳

乃一萬二千... 歷年中... 田清隆

大谷...

十四年三月十四日出

七... 檢...

七年七月十八日

長友

書記友

西平...

久...

...

...

武... 部...

開石吏

付

口移令案

書田一送上武四郎代一年筆

開封何

明治十四年七月七日

陸軍給與概則中馬飼料改正施行ノ儀上申

申第貳拾貳号

陸軍給與概則中馬飼料改正施行ノ儀上申

長友

黒田清隆

陸軍給與概則第四章及第十章中別紙之通
改正本年七月一日ヨリ施行可致旨達乙第五
拾貳号陸軍卿達之趣當係於テモ同様本
年九月一日ヨリ施行候條此段上申候也

准陸軍大佐永山武四郎代理

明治十四年七月十五日 准陸軍少佐家村住義



開拓長官黒田清隆殿

開拓使

達乙第五十二號

陸軍給與概則第四章及第十章中別紙之通改正候條
本年七月一日ヨリ施行可致旨相達候事
別紙第四章

第一條凡ソ馬飼料ハ官馬私馬ヲ問ハス上長官以上在職
ノ者及參謀士官傳令士官憲兵士官ハ一月金拾
三圓五拾錢宛毎月現金ヲ以テ給シ士官ニシテ上長
官ノ職ヲ奉ル者モ亦之ヲ給スヘシ○第二條其飼
料ハ牽入當日ヨリ午放シ前日マテ日割ヲ以テ
一日金四拾四錢四厘宛給スヘシ

第十章

分四年
分二年
分一年
分半年
分四個月
分三個月
分二個月
分一個月

開拓使

第四章及第十章中別紙之通改正候條
り施行可致旨相達候事

料ハ官馬私馬ヲ問ハス上長官以上在職
士官傳令士官憲兵士官ハ一月金拾
宛毎月^日現金ヲ以テ給シ士官ニシテ上長
ハル者モ亦之ヲ給スヘシ○第二條其飼
日ヨリ午放シ前日マテ日割ヲ以テ
錢四匁宛給スヘシ

分十年

分十年
四ハ憲兵士官面字ナシ
日 改印 分十年

分十年
四ハ三九分ナリ分十年

分十年

分十年
四ハ百九分 分十年
四ハ百九分 分十年

第十二條上長官以上及參謀士官傳令士官并二各兵

開拓使

隊附士官ノ乘馬飼料ハ増料トシテ一日金拾壹錢
壹厘ヲ給シ又官ニテ此ヲ飼フハ定額飼料
ハ内一日金貳拾六錢六厘ヲ返納セシムル

中九乃松号

十四年六月九

長官

前係土肥忍平

三等少佐

四部録録

事務録録

身因信廣の地位より分るる金藏

華族後主位松前信廣祖先信廣

古書ノ切リ取贈位ノ御指前主事光孝

相副徳大寺宮内卿上申の趣當使意見